

2014 年夏休み インターネット予約 国内宿泊 県別人気ランキング※発表！ 第 1 位は「沖縄」

第 2 位はテーマパークが話題の「大阪」、第 3 位は世界遺産登録で賑わう「群馬」

※前年同時期と比較した伸率をもとにランキング

JTB グループの e-コマース事業を担う、株式会社 i. JTB (本社: 東京都品川区 代表取締役社長: 今井敏行) は、2014 年度の夏休み期間 (7 月 15 日～8 月 31 日出発) の国内宿泊のインターネット予約状況を県別にまとめました。

消費増税の影響からレジャーへの支出が懸念されましたが、夏のボーナス支給状況の改善に加え、新たなレジャー施設のオープン、LCC、世界遺産登録などを追い風に、夏休み期間も国内宿泊の予約状況は堅調に推移しています。

6 月 8 日時点の県別人気ランキングをみると、話題の多い地域を持つ県が上位にランクインしています。2014 年夏休みの県別人気ランキング第 1 位の「沖縄」は、新ホテルのオープンや離島の人気などにより、関心が高まっています。また、第 2 位にはユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の新エリアが話題を集めている「大阪」、第 3 位「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録で注目が集まる「群馬」が上位にあがりました。

国内宿泊 県別人気ランキング トップ10

1 位	沖縄県	石垣島、宮古島の離島も好調、本島の新ホテルのオープンも追い風に
2 位	大阪府	テーマパークが話題となりベイエリアが好調、キタ、新大阪も好調
3 位	群馬県	世界文化遺産登録により、県内各地の宿泊も増加
4 位	香川県	四国八十八ヶ所霊場開創 1200 年で話題に、琴平、高松地区が人気
5 位	富山県	
6 位	岩手県	
7 位	栃木県	
8 位	長崎県	
9 位	北海道	
10 位	熊本県	

※2014 年 6 月 8 日時点のインターネット予約データをもとに、対前年の伸率を集計

※掲載順位は 2014 年 7 月 15 日～8 月 31 日までの宿泊日基準 (一定の宿泊数以上を対象)

(参考) 2013 年夏休み期間 県別ランキング (2013 年/2012 年、同時期の対前年伸率を集計)

- ①沖縄県、②三重県、③山梨県、④宮城県、⑤神奈川県、⑥福岡県、⑦栃木県、⑧山形県
⑨東京都、⑩北海道

- JTB ホームページ 旅館・ホテル http://www.jtb.co.jp/kokunai_htl/
- 国内旅行予約「るるぶトラベル」 <http://rurubu.travel/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>
JTB 広報室 03-5796-5833